



12/9 第7回きたもと駅伝競走大会が開催されました!

冷たい風の吹くなか、7回目となるきたもと駅伝競走大会が総合公園およびその周辺道路をコースとして開催されました。

市内外、遠くは県外から、合わせて178チーム約900人の参加がありました。仲間や沿道の観客から温かい声援を受けた選手達は、チーム一丸となってタスキをつなぎ、日ごろから鍛えた健脚を競い合いました。

また、姉妹都市である会津坂下町からも一般男子の部で参加があり、見事優勝を勝ち取りました。



12/13 北本高校の生徒と交通安全キャンペーン

毎年12月1日~14日に実施している冬の交通事故防止運動で、北本高校の有志生徒と鴻巣警察署、各交通安全団体、北本市が初めて一緒に交通安全キャンペーンを実施しました。

北本駅東口・西口で、歩行者・自転車利用者・自動車ドライバーなどに交通安全啓発品や北本高校の生徒が作成した交通安全マスコット「いったん、止マット」を配布し、安全確認の徹底や安全運転を心がけてもらうよう声かけを行いました。



12/21 『税についての作文』において優秀な成績を収めました!

北本中学校と東中学校の生徒が「中学生の『税についての作文』」で優秀な成績を収めたことを市長に報告するため、表敬訪問し、各校を代表して2人が作文発表を行いました。

この「税についての作文」には、上尾税務署が管轄する5市町(上尾・伊奈・桶川・北本・鴻巣)から合計3,286人の応募がありました。その中からわずか16人にしか与えられない特別な賞を、北本中学校と東中学校の生徒8人が受賞しました。

突撃!
市民リポーター

金色に輝くトマトジュース「金のひとしずく」

お正月に、金色のトマトジュース「金のひとしずく」でグラスを空けました。トマトジュースというと、赤いジュースを思い浮かべますよね。でも「金のひとしずく」は透明感のある金色で、シャンパンのように綺麗な色のジュースです。飲んでみると、トマトの酸味や旨味を感じられ、滑らかで、すっきりした味わいです。

「金のひとしずく」は、5月のイベント「森のレストラン」で特別に製造されたトマトジュースが人気を集めたことから、北本市内の生産農家、JAさいたま、「レストランテ ビスティ」、北本市観光協会が連携して商品化されました。

製造は、大平戸農園にて「雫しぼり」という日本酒造りの技法で行われます。軽く火いれしたトマトをさらしの袋に入れ、トマトの自重だけで流れ出るトマトエキスを一滴ずつ抽出して作られます。

トマトの旨味エキスのみを抽出しているため、トマトの収穫時期により味が変化します。初夏は濃厚で甘みが強く、盛夏は適度に酸味があります。今後は、収穫時期を変えて、バリエーションを増やしていくそうです。

「金のひとしずく」は北本市観光協会と「レストランテ ビスティ」で2,800円(税込み、限定300本)で販売されています。



トマトジュース「金のひとしずく」

リポーター
佐藤 正子さん

詳しくは市ホームページへ

市民リポーター

検索

